

## 「平成16年度大学図書館実態調査結果報告」について

### 平成16年度大学図書館実態調査の概要

調査の期日：平成16年5月1日現在

(調査項目によっては、平成15年度末現在、平成15年度実績)

調査対象：国公立大学(国立87、公立77、私立544の計708大学)

回答率：100%

### 調査結果の主なポイント

#### 1. 電子的情報の提供状況

ホームページからの情報発信が着実に進展

電子ジャーナルの購読が急加速

(5年間で44.5倍、とりわけ国立大学での購読が充実)

##### (1) ホームページでのサービス提供状況<sup>(注1)</sup>

平成10年度 429大学(71.0%)      平成15年度 627大学(88.6%)      **17.6%増**

国立：100%
公立：92.2%
私立：86.2%

##### (2) 電子ジャーナル<sup>(注2)</sup>の購読状況(1大学平均)

平成10年度 27種類      平成15年度 1,201種類      **44.5倍増**

国立：4,883種類
公立：463種類
私立：716種類

(注1) 「ホームページでのサービス提供」とは、大学図書館のホームページで、蔵書目録などの各種データベースや、デジタル化した貴重書の画像などを提供するサービスです。

(注2) 電子ジャーナルとは、オンライン及び電子媒体によって配布される雑誌(ジャーナル)で、図書館が定期的に購読しているものです。

## 2. 時間外開館

平日、土曜、休日の時間外開館の実施率は全体として増加傾向  
開館時間は平日、土曜、休日ともに伸びる傾向

### (1) 平日の時間外開館の実施状況

平成10年度 475 大学 (78.6%)      平成15年度 558 大学 (81.5%) *2.9%増*

国立：98.9%  
公立：80.8%  
私立：78.7%

このうち

時間外開館を1日  
4時間以上実施

国立：67.8%  
公立：46.6%  
私立：28.0%

平成10年度 138 大学 (22.8%)      平成15年度 240 大学 (35.0%) *12.2%増*

### (2) 土曜の時間外開館の実施状況

平成10年度 320 大学 (53.0%)      平成15年度 359 大学 (52.4%) *0.6%減*

国立：94.3%  
公立：39.7%  
私立：47.2%

このうち

時間外開館を1日  
4時間以上実施

国立：94.3%  
公立：38.4%  
私立：36.2%

平成10年度 238 大学 (39.4%)      平成15年度 300 大学 (43.8%) *4.4%増*

### (3) 休日開館の実施状況

平成10年度 157 大学 (26.0%)      平成15年度 286 大学 (41.8%) *15.8%増*

国立：75.9%  
公立：21.9%  
私立：38.9%

このうち

時間外開館を1日  
12時間以上実施

国立：13.8%  
公立：4.1%  
私立：1.9%

平成10年度 10 大学 (1.7%)      平成15年度 25 大学 (3.6%) *1.9%増*

時間外開館を1日  
8時間以上12時間未満実施

国立：20.7%  
公立：12.3%  
私立：19.2%

平成10年度 60 大学 (9.9%)      平成15年度 128 大学 (18.7%) *8.8%増*

### 3. 図書館の公開状況

学外者への公開は、ほぼ定着（98.8%が実施）  
夜間等の時間外開館時間でも公開は進む傾向  
あわせて学外利用者数も増加傾向（5年間で1.9倍）

学外者が図書館を利用できる大学数

平成10年度 597大学（98.8%） 平成15年度 678大学（98.8%）増減なし

国立：100%  
公立：100%  
私立：98.5%

(1) 学外者が時間外開館時間に図書館を利用できる大学数

平成10年度 366大学（60.6%） 平成15年度 422大学（62.2%）1.6%増

国立：90.8%  
公立：64.9%  
私立：57.1%

(2) 学外利用者数

平成10年度 64万人 平成15年度 121万人 1.9倍増

国立：52万人  
公立：14万人  
私立：55万人

#### 添付資料

1. 電子図書館的機能の整備状況の推移
  - (1) 図書館ホームページでサービスを提供している大学数と実施率・・・4
  - (2) 電子ジャーナルの総所蔵種類数と平均所蔵種類数・・・5
2. 時間外開館・休日開館等に関する推移
  - (1) 平日の時間外開館の実施状況・・・6
  - (2) 土曜の時間外開館の実施状況・・・7
  - (3) 休日開館の実施状況・・・8
3. 図書館の公開状況の推移
  - (1) 学外者へ図書館を公開している大学数と実施率・・・9
  - (2) 学外者へ時間外開館時間に図書館を公開している大学数と実施率・・・10
  - (3) 学外利用者数・・・11
4. 大学図書館の概要・・・12

#### 参考資料

特色ある国立大学図書館の取組

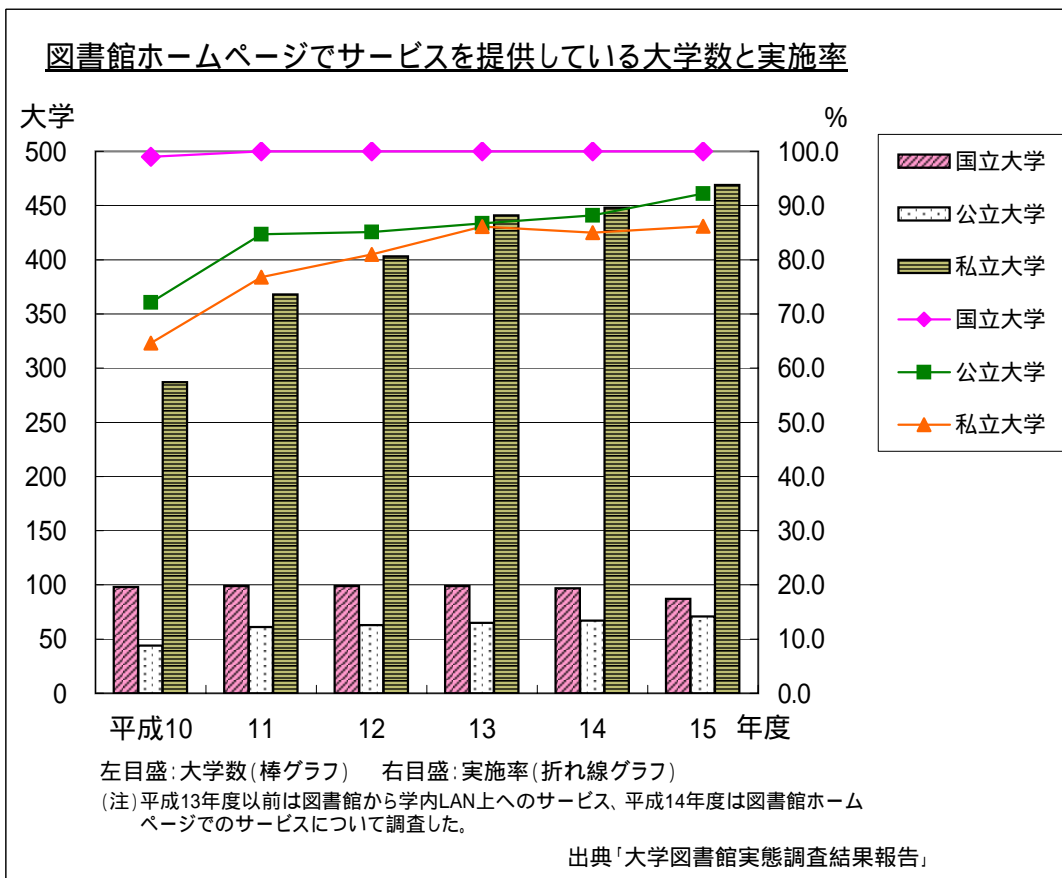
# 1. 電子的情報の提供状況の推移

## (1) 図書館ホームページでサービスを提供している大学数と実施率

平成15年度に図書館ホームページでサービスを提供している大学数は、国公私立大学全体で627大学であり、これを設置者別にみると、国立大学87大学、公立大学71大学、私立大学469大学となっています。

この実施率をみると、国公私立大学全体で88.6%であり、これを設置者別にみると、国立大学100.0%、公立大学92.2%、私立大学86.2%となっています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公私立大学全体で、図書館ホームページでサービスを提供している大学数は198大学(46.2%)増加し、実施率は17.6%増加しています。



・ 図書館ホームページでサービスを提供している大学数(各年度実績)(棒グラフ) 単位: 大学

年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	98	99	99	99	97	87
公立大学	44	61	63	65	67	71
私立大学	287	368	403	441	448	469
合計	429	528	565	605	612	627

・ 上記のサービス提供の実施率(各年度実績)(折れ線グラフ) 単位: %

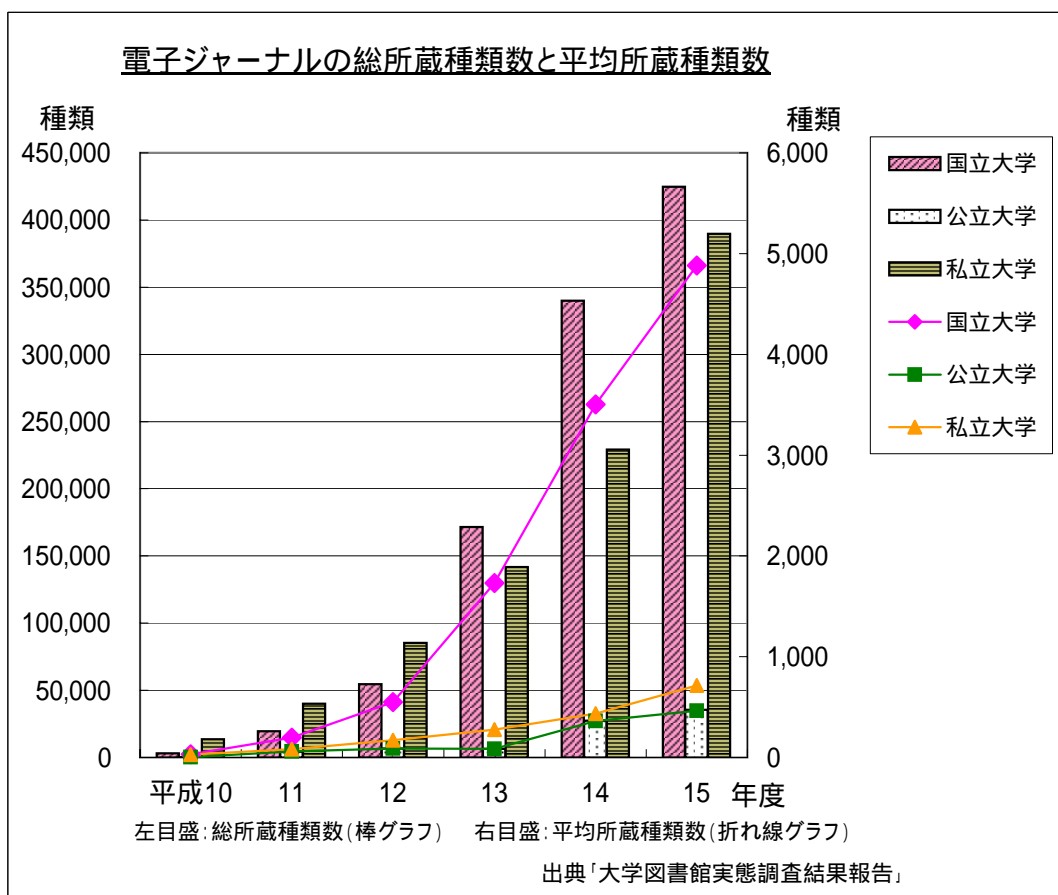
年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	99.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
公立大学	72.1	84.7	85.1	86.7	88.2	92.2
私立大学	64.6	76.8	81.0	86.1	85.0	86.2
合計	71.0	81.2	84.3	88.2	87.6	88.6

## (2) 電子ジャーナルの総所蔵種類数と平均所蔵種類数

平成15年度末現在、電子ジャーナルの所蔵種類数(重複を含む)は総数850,103種類であり、これを設置者別にみると、国立大学424,843種類、公立大学35,613種類、私立大学389,647種類となっています。

また、1大学平均でみると、電子ジャーナルの平均所蔵種類数は、国公立大学全体では1,201種類、設置者別では、国立大学4,883種類、公立大学463種類、私立大学716種類となっています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公立大学全体で、電子ジャーナルの総所蔵種類数は50.6倍、平均所蔵種類数は44.5倍となっています。



### ・ 総所蔵種類数(年度末日現在) (棒グラフ) 単位: 種類

年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	3,021	19,633	54,443	171,422	340,012	424,843
公立大学	163	4,380	6,654	6,479	27,405	35,613
私立大学	13,627	39,978	85,228	141,826	229,129	389,647
合計	16,811	63,991	146,325	319,727	596,546	850,103

### ・ 平均所蔵種類数(年度末日現在) (折れ線グラフ) 単位: 種類

年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	31	198	550	1,732	3,505	4,883
公立大学	2	61	90	86	361	463
私立大学	30	83	171	277	436	716
合計	27	98	218	466	853	1,201

種類数はのべ数。

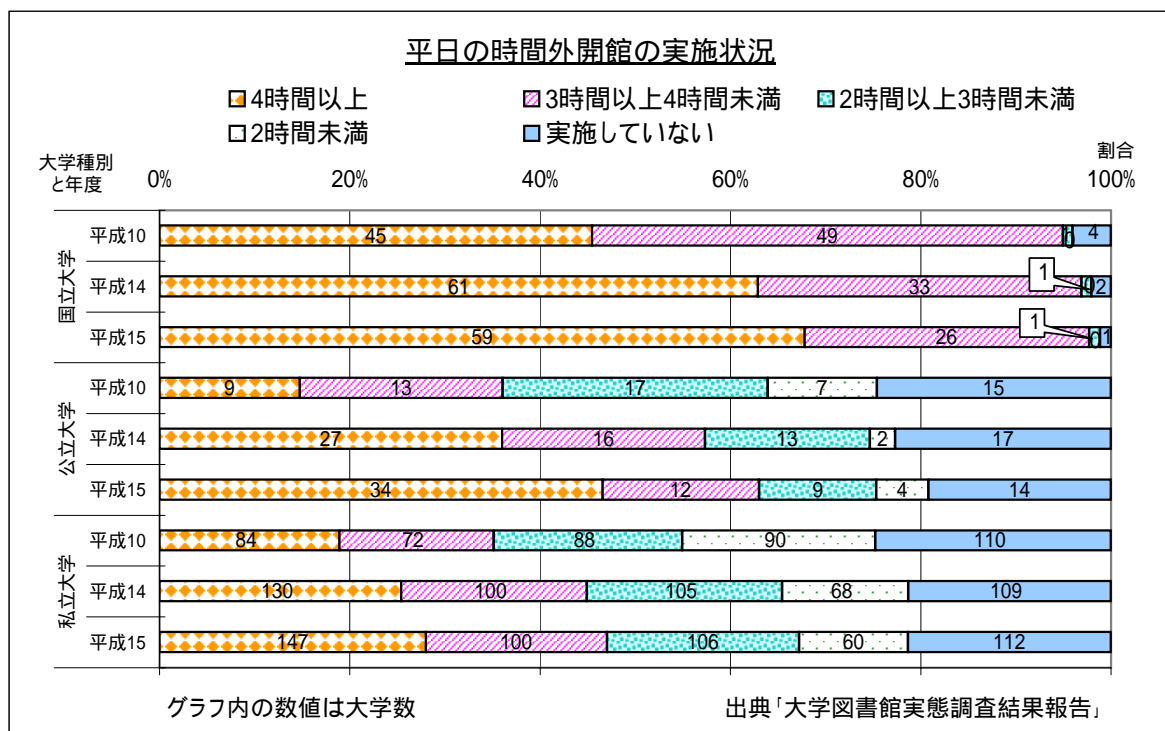
## 2. 時間外開館・休日開館等に関する推移（中央図書館の状況）

### (1) 平日の時間外開館の実施状況

平成15年度の各大学の中央図書館における平日の時間外開館の実施大学数は、国公立大学全体で558大学であり、これを設置者別にみると、国立大学86大学、公立大学59大学、私立大学413大学となっています。

このうち、4時間以上実施している大学数は、国公立大学全体で240大学（全体の35.0%）であり、設置者別では国立大学の67.8%、公立大学の46.6%、私立大学の28.0%が実施しています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公立大学全体で、平日の時間外開館を4時間以上実施している大学数は102大学（1.7倍）、実施率は12.2%増加しています。



・ 平日の時間外開館の実施時間

単位：大学

区分	年度	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	2時間未満	小計	実施して いない	合計
国立大学	平成10	45	49	1	0	95	4	99
	平成14	61	33	1	0	95	2	97
	平成15	59	26	1	0	86	1	87
公立大学	平成10	9	13	17	7	46	15	61
	平成14	27	16	13	2	58	17	75
	平成15	34	12	9	4	59	14	73
私立大学	平成10	84	72	88	90	334	110	444
	平成14	130	100	105	68	403	109	512
	平成15	147	100	106	60	413	112	525
合計	平成10	138	134	106	97	475	129	604
	平成14	218	149	119	70	556	128	684
	平成15	240	138	116	64	558	127	685

・ 平日の時間外開館の実施率

単位：%

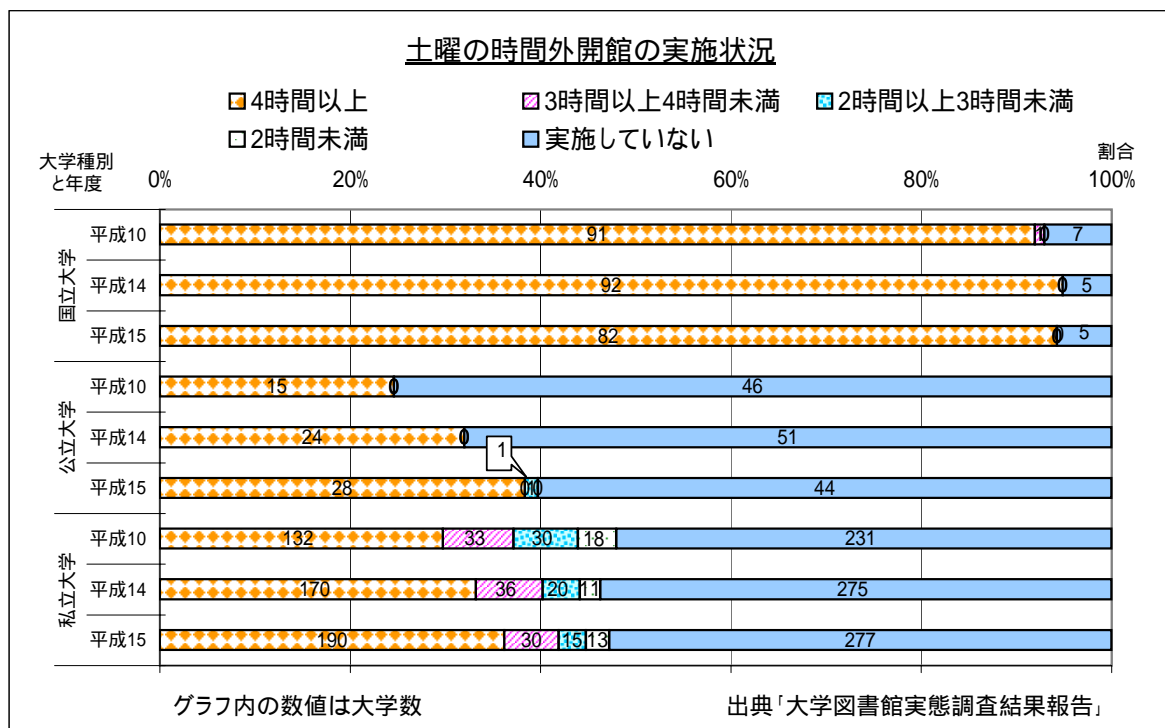
区分	年度	4時間以上	3時間以上 4時間未満	2時間以上 3時間未満	2時間未満	小計	実施して いない	合計
国立大学	平成10	45.5	49.5	1.0	0.0	96.0	4.0	100.0
	平成14	62.9	34.0	1.0	0.0	97.9	2.1	100.0
	平成15	67.8	29.9	1.1	0.0	98.9	1.1	100.0
公立大学	平成10	14.8	21.3	27.9	11.5	75.5	24.5	100.0
	平成14	36.0	21.3	17.3	2.7	77.3	22.7	100.0
	平成15	46.6	16.4	12.3	5.5	80.8	19.2	100.0
私立大学	平成10	18.9	16.2	19.8	20.3	75.2	24.8	100.0
	平成14	25.4	19.5	20.5	13.3	78.7	21.3	100.0
	平成15	28.0	19.0	20.2	11.4	78.7	21.3	100.0
合計	平成10	22.8	22.2	17.5	16.1	78.6	21.4	100.0
	平成14	31.9	21.8	17.4	10.2	81.3	18.7	100.0
	平成15	35.0	20.2	16.9	9.4	81.5	18.5	100.0

## (2)土曜の時間外開館の実施状況

平成15年度の各大学の中央図書館における土曜の時間外開館の実施大学数は、国公立大学全体で359大学であり、これを設置者別にみると、国立大学82大学、公立大学29大学、私立大学248大学となっています。

このうち、4時間以上実施している大学数は、国公立大学全体で300大学(全体の43.8%)であり、設置者別では国立大学の94.3%、公立大学の38.4%、私立大学の36.2%が実施しています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公立大学全体で、土曜の時間外開館を4時間以上実施している大学数は62大学(1.3倍)、実施率は4.4%増加しています。



・土曜の時間外開館の実施時間

単位：大学

区分	年度	4時間以上	3時間以上4時間未満	2時間以上3時間未満	2時間未満	小計	実施していない	合計
国立大学	平成10	91	1	0	0	92	7	99
	平成14	92	0	0	0	92	5	97
	平成15	82	0	0	0	82	5	87
公立大学	平成10	15	0	0	0	15	46	61
	平成14	24	0	0	0	24	51	75
	平成15	28	0	1	0	29	44	73
私立大学	平成10	132	33	30	18	213	231	444
	平成14	170	36	20	11	237	275	512
	平成15	190	30	15	13	248	277	525
合計	平成10	238	34	30	18	320	284	604
	平成14	286	36	20	11	353	331	684
	平成15	300	30	16	13	359	326	685

・土曜の時間外開館の実施率

単位：%

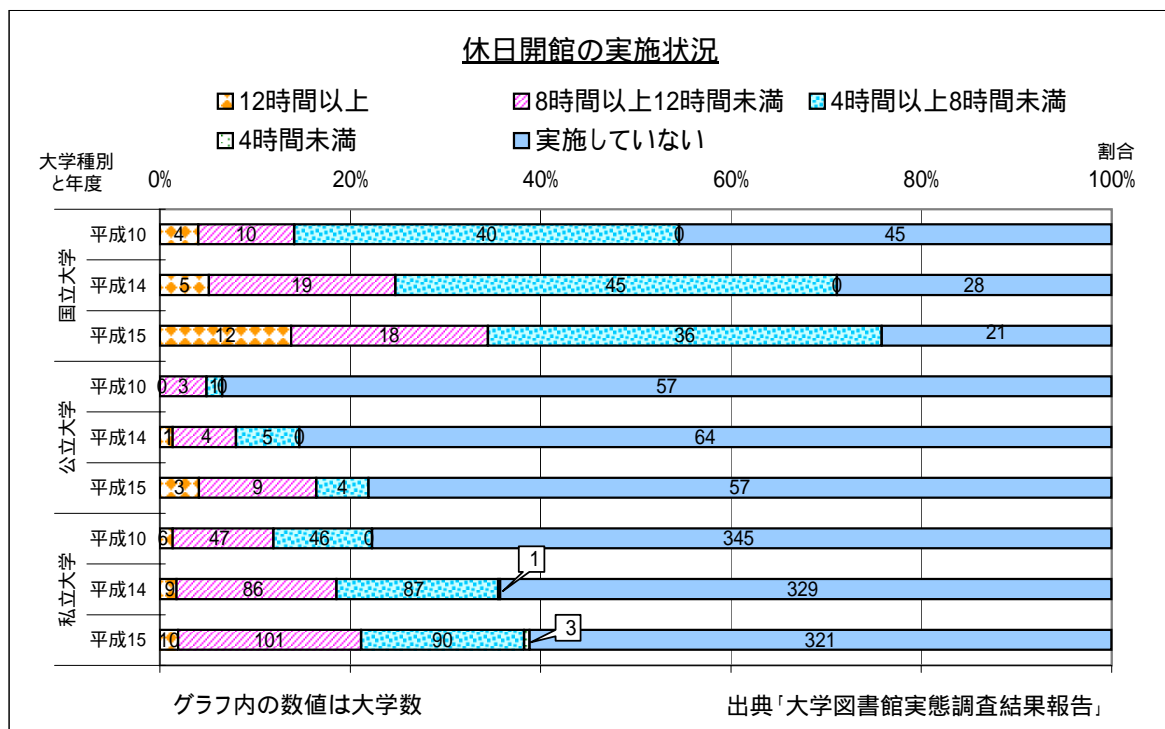
区分	年度	4時間以上	3時間以上4時間未満	2時間以上3時間未満	2時間未満	小計	実施していない	合計
国立大学	平成10	91.9	1.0	0.0	0.0	92.9	7.1	100.0
	平成14	94.8	0.0	0.0	0.0	94.8	5.2	100.0
	平成15	94.3	0.0	0.0	0.0	94.3	5.7	100.0
公立大学	平成10	24.6	0.0	0.0	0.0	24.6	75.4	100.0
	平成14	32.0	0.0	0.0	0.0	32.0	68.0	100.0
	平成15	38.4	0.0	1.3	0.0	39.7	60.3	100.0
私立大学	平成10	29.7	7.4	6.8	4.1	48.0	52.0	100.0
	平成14	33.2	7.0	3.9	2.1	46.3	53.7	100.0
	平成15	36.2	5.7	2.8	2.5	47.2	52.8	100.0
合計	平成10	39.4	5.6	5.0	3.0	53.0	47.0	100.0
	平成14	41.8	5.3	2.9	1.6	51.6	48.4	100.0
	平成15	43.8	4.4	2.3	1.9	52.4	47.6	100.0

### (3) 休日開館の実施状況

平成15年度の各大学の中央図書館における休日開館の実施大学数は、国公立大学全体で286大学であり、これを設置者別にみると、国立大学66大学、公立大学16大学、私立大学204大学となっています。

休日開館の実施率は、国公立大学全体で41.8%、設置者別では国立大学75.9%、公立大学21.9%、私立大学38.9%となっています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公立大学全体で、休日開館を実施している大学数は129大学(1.8倍)、実施率は15.8%増加しています。



#### ・ 休日開館の実施時間

単位：大学

区分	年度	12時間以上	8時間以上12時間未満	4時間以上8時間未満	4時間未満	小計	実施していない	合計
国立大学	平成10	4	10	40	0	54	45	99
	平成14	5	19	45	0	69	28	97
	平成15	12	18	36	0	66	21	87
公立大学	平成10	0	3	1	0	4	57	61
	平成14	1	5	5	0	11	64	75
	平成15	3	9	4	0	16	57	73
私立大学	平成10	6	47	46	0	99	345	444
	平成14	9	86	87	1	183	329	512
	平成15	10	101	90	3	204	321	525
合計	平成10	10	60	87	0	157	447	604
	平成14	15	110	137	1	263	421	684
	平成15	25	128	130	3	286	399	685

#### ・ 休日開館の実施率

単位：%

区分	年度	12時間以上	8時間以上12時間未満	4時間以上8時間未満	4時間未満	小計	実施していない	合計
国立大学	平成10	4.0	10.1	40.4	0.0	54.5	45.5	100.0
	平成14	5.2	19.6	46.4	0.0	71.1	28.9	100.0
	平成15	13.8	20.7	41.4	0.0	75.9	24.1	100.0
公立大学	平成10	0.0	4.9	1.6	0.0	6.5	93.5	100.0
	平成14	1.3	6.7	6.7	0.0	14.7	85.3	100.0
	平成15	4.1	12.3	5.5	0.0	21.9	78.1	100.0
私立大学	平成10	1.4	10.6	10.4	0.0	22.4	77.6	100.0
	平成14	1.8	16.8	17.0	0.2	35.7	64.3	100.0
	平成15	1.9	19.2	17.1	0.6	38.9	61.1	100.0
合計	平成10	1.7	9.9	14.4	0.0	26.0	74.0	100.0
	平成14	2.2	16.1	20.0	0.1	38.5	61.5	100.0
	平成15	3.6	18.7	19.0	0.4	41.8	58.2	100.0



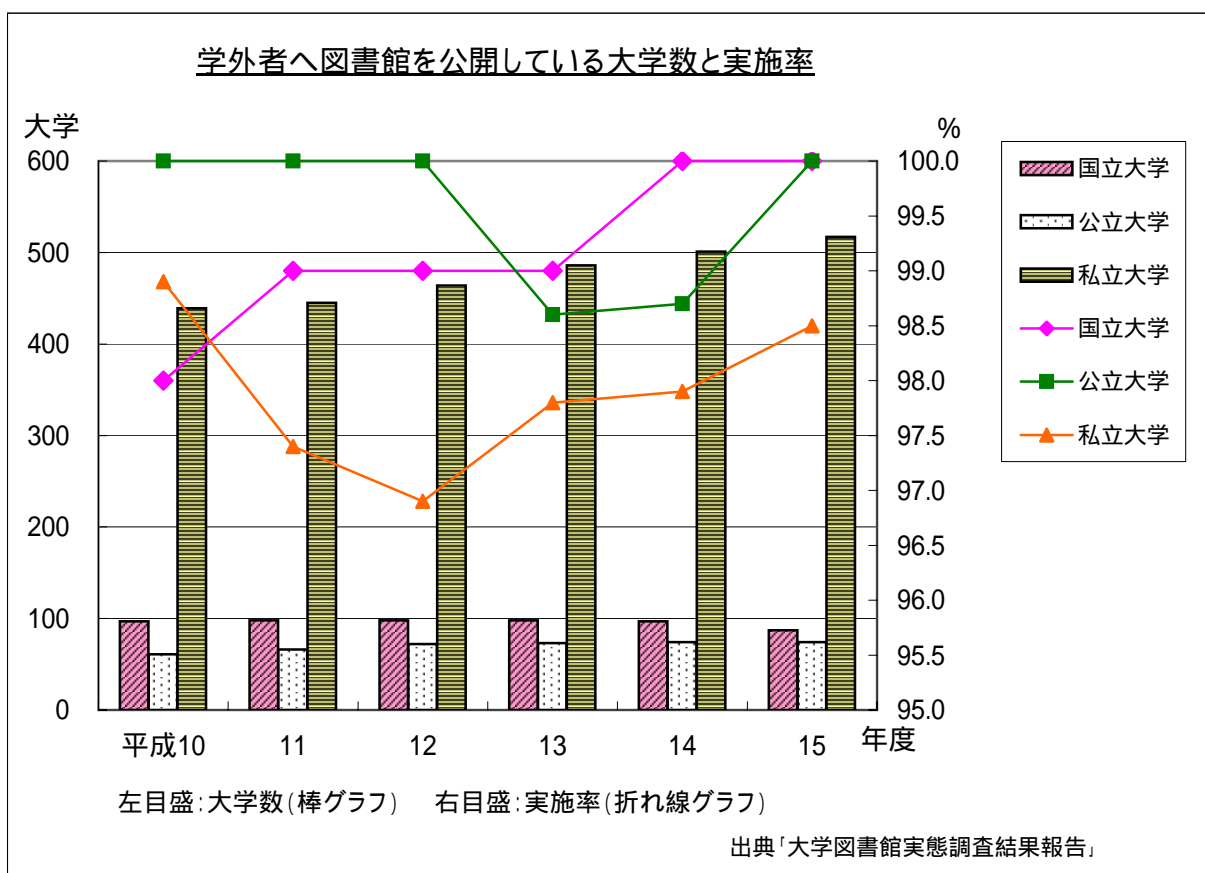
### 3. 図書館の公開状況の推移

#### (1) 学外者へ図書館を公開している大学数と実施率

平成15年度に、学外者に対して図書館を公開している大学数は、国公私立大学全体で678大学であり、これを設置者別にみると、国立大学87大学、公立大学74大学、私立大学517大学となっています。

この実施率をみると、国公私立大学全体で98.8%、設置者別では、国立大学100.0%、公立大学100.0%、私立大学98.5%となっています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公私立大学全体で、学外者へ図書館を公開している大学数は81大学(13.6%)増加し、実施率の増減はありません。



・学外者へ図書館を公開している大学数(各年度実績)(棒グラフ) 単位: 大学

年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	97	98	98	98	97	87
公立大学	61	66	72	73	74	74
私立大学	439	445	464	486	501	517
合計	597	609	634	657	672	678

・学外者への図書館公開の実施率(各年度実績)(折れ線グラフ) 単位: %

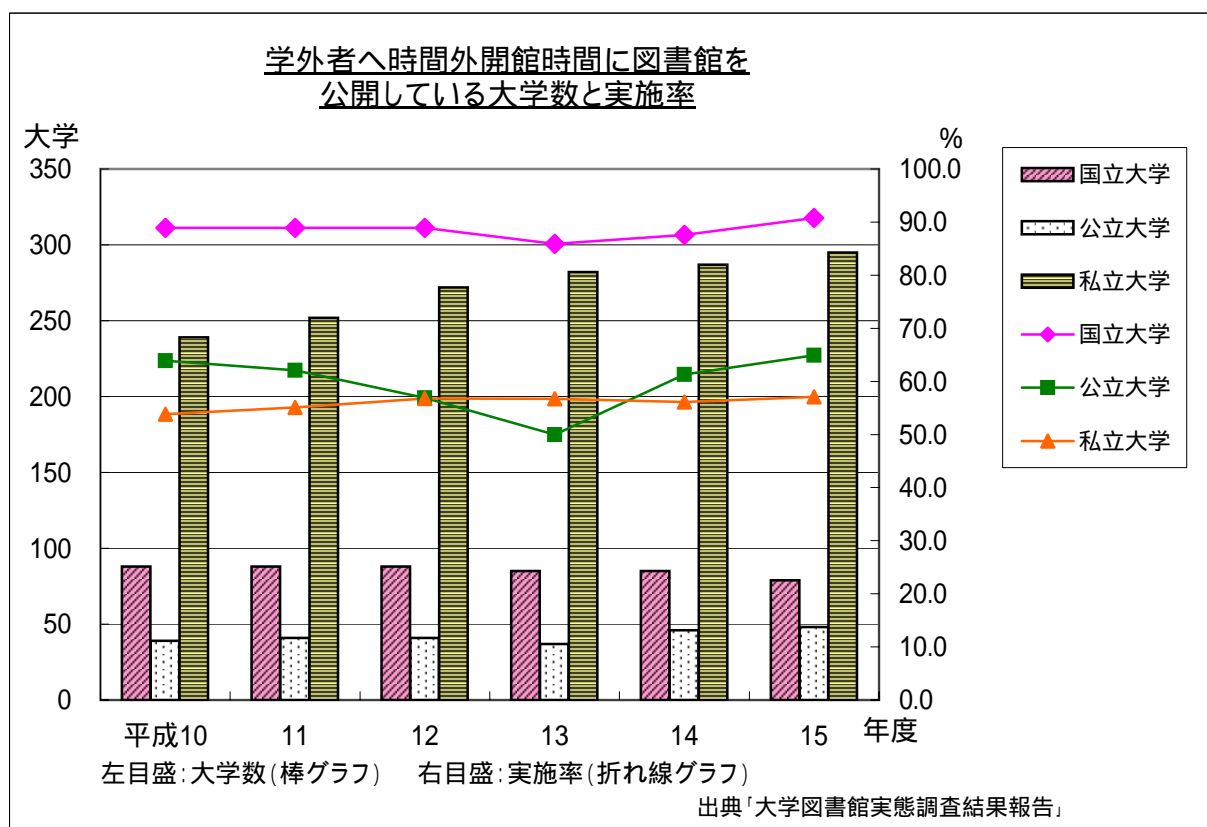
年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	98.0	99.0	99.0	99.0	100.0	100.0
公立大学	100.0	100.0	100.0	98.6	98.7	100.0
私立大学	98.9	97.4	96.9	97.8	97.9	98.5
合計	98.8	97.9	97.5	98.1	98.2	98.8

## (2)学外者へ時間外開館時間に図書館を公開している大学数と実施率

平成15年度に、学外者に対して時間外開館時間に図書館を公開している大学数は、国公立大学全体で422大学であり、これを設置者別にみると、国立大学79大学、公立大学48大学、私立大学295大学となっています。

この実施率をみると、国公立大学全体で62.2%、設置者別では、国立大学90.8%、公立大学64.9%、私立大学57.1%となっています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公立大学全体で、学外者へ図書館を公開している大学数は56大学(15.3%)増加し、実施率は1.6%増加しています。



- ・学外者へ時間外開館時間に図書館を公開している大学数（各年度実績）（棒グラフ）  
単位：大学

年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	88	88	88	85	85	79
公立大学	39	41	41	37	46	48
私立大学	239	252	272	282	287	295
合計	366	381	401	404	418	422

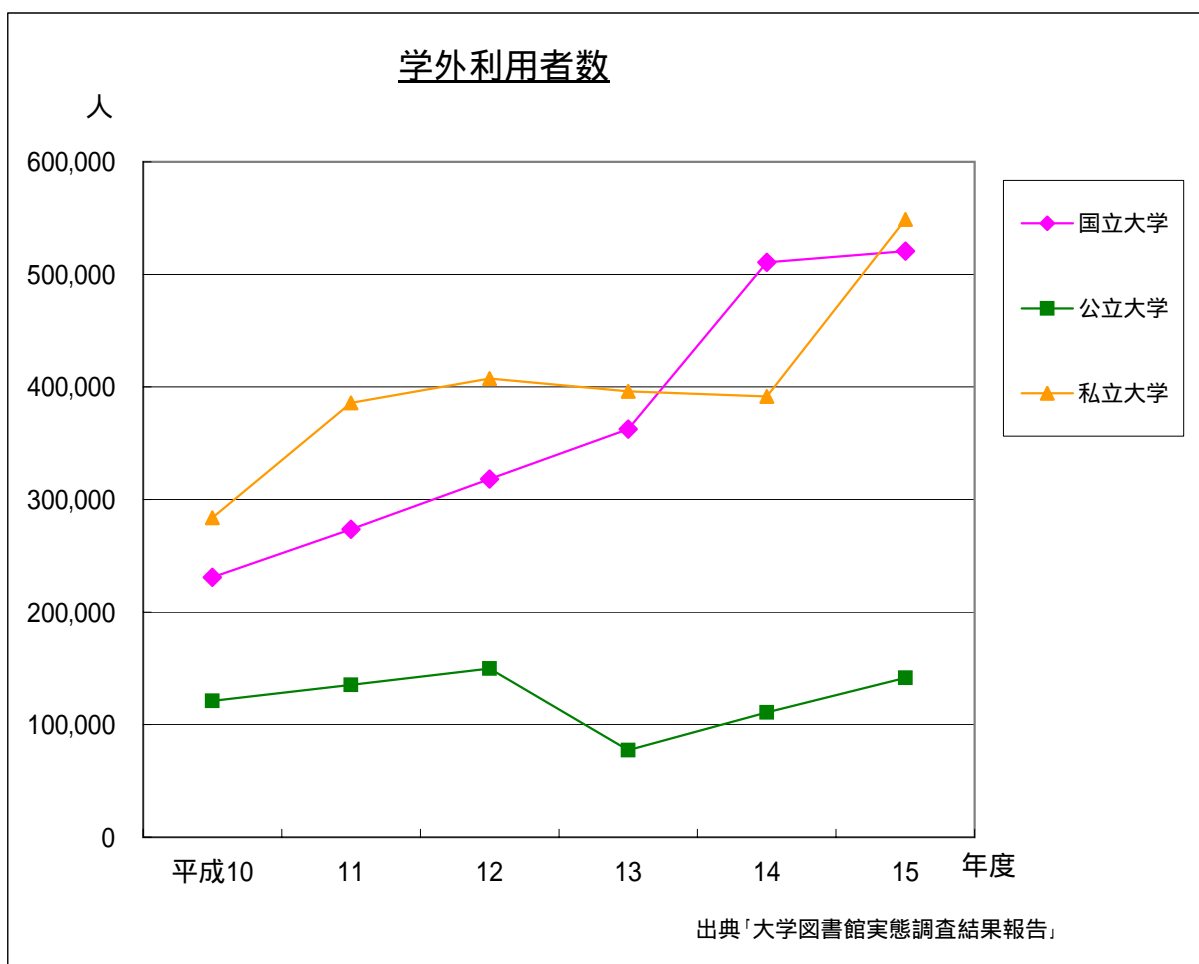
- ・学外者への時間外開館時間における図書館公開の実施率（各年度実績）（折れ線グラフ）  
単位：%

年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	88.9	88.9	88.9	85.9	87.6	90.8
公立大学	63.9	62.1	56.9	50.0	61.3	64.9
私立大学	53.8	55.1	56.8	56.7	56.1	57.1
合計	60.6	61.3	61.7	60.3	61.1	62.2

### (3)学外利用者数

平成15年度に、学外者に対して図書館を公開している大学において、その学外利用者数は、国公立大学全体で121万人であり、これを設置者別にみると、国立大学52万人、公立大学14万人、私立大学55万人となっています。

平成10年度と15年度とを比較すると、国公立大学全体で、学外利用者数は57万人(1.9倍)増加しています。



・学外利用者数(各年度実績)

単位：人

年度	平成10	11	12	13	14	15
国立大学	230,845	273,477	318,161	362,600	510,798	520,647
公立大学	121,152	135,405	149,867	77,314	110,831	141,739
私立大学	283,784	385,848	407,629	396,154	391,663	548,949
合計	635,781	794,730	875,657	836,068	1,013,292	1,211,335

#### 4. 大学図書館の概要

区 分		国立大学	公立大学	私立大学	計		
図書館数	図書館・室数 (大学数)	296 (87)	118 (77)	927 (544)	1,341 (708)		
蔵書数	図 書	総 数(冊) (構成比%)	91,604,348 (33.3)	18,153,728 (6.6)	165,480,376 (60.1)	275,238,452 (100.0)	
		1大学当たり(冊)	1,052,924	235,763	304,192	388,755	
	雑 誌	総 数(種類) (構成比%)	1,574,528 (43.0)	239,746 (6.5)	1,850,264 (50.5)	3,664,538 (100.0)	
		1大学当たり(種類)	18,098	3,114	3,401	5,176	
	その他	学位論文	総 数(冊) (構成比%)	239,376 (75.3)	13,800 (4.3)	64,612 (20.3)	317,788 (100.0)
			1大学当たり(冊)	2,751	179	119	449
		科研費研 究成果報 告書	総 数(冊) (構成比%)	78,897 (75.8)	3,979 (3.8)	21,277 (20.4)	104,153 (100.0)
			1大学当たり(冊)	907	52	39	147
	電 子 ジャーナル	総 数(種類) (構成比%)	424,843 (50.0)	35,613 (4.2)	389,647 (45.8)	850,103 (100.0)	
		1大学当たり(種類)	4,883	463	716	1,201	
年間 受入 人数	図 書	総 数(冊) 1大学当たり(冊)	2,086,920 23,988	566,721 7,360	5,219,836 9,595	7,873,477 11,121	
	雑 誌	総 数(種類) 1大学当たり(種類)	510,768 5,871	96,196 1,249	879,026 1,616	1,485,990 2,099	
サー ビス 対象 者数	学 生	総 数(人) 1大学当たり(人)	626,540 7,202	126,221 1,639	2,167,039 3,984	2,919,800 4,124	
	教 員	総 数(人) 1大学当たり(人)	60,966 701	11,493 149	91,493 168	163,952 232	
図書館職員数	総 数(人) 専任(人) 臨時(人)	3,853 2,002 1,851	839 447 392	8,886 4,626 4,260	13,578 7,075 6,503		
	1大学当たり(人)	44	11	16	19		
図書館資料費	総 額(千円) 1大学当たり(千円)	23,725,862 272,711	3,995,116 51,885	49,415,672 90,838	77,136,650 108,950		
図書館・室運営費	総 額(千円) 1大学当たり(千円)	22,848,167 262,623	5,886,530 76,448	67,145,532 123,429	95,880,229 135,424		
文献複写件数	総 数(件)	3,947,338	1,097,953	5,988,349	11,033,640		
	学 内(件)	2,930,200	937,388	5,272,246	9,139,834		
	学 外(件)	1,017,138	160,565	716,103	1,893,806		
	実施館1館当たり(件)	15,009	11,680	7,504	9,553		
図書館の公開(利用 を認めている学外者 の範囲とその大学 数)	総 数 (大学数)	87	74	517	678		
	他大学学生 (大学数)	87	70	500	657		
	他大学研究者 (大学数)	87	64	490	641		
	大学以外の研究者 (大学数)	87	64	454	605		
	その他・一般市民 (大学数)	87	74	491	652		

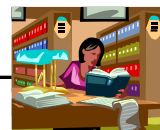
備考 1. 出典：「平成16年度大学図書館実態調査結果報告」(文部科学省研究振興局情報課)  
 2. 「図書館数」、「サービス対象者数」、「図書館職員数」は平成16年5月1日現在の数、  
 「蔵書数」は平成15年度末現在の数、その他は平成15年度実績を示す。

## 特色ある国立大学図書館の取組

文部科学省は、平成 16 年度大学図書館実態調査結果報告をこのたび取りまとめました。あわせて、国立大学図書館の特色ある取組を紹介いたします。

### ➤ 24時間いつでも利用できる大学図書館

国立大学図書館 : 35の国立大学(40.2%)で図書館・室の24時間開館を実施。  
自動動(無人)入退館管理システム等により無人開館。(2p)



### ➤ 学外者に対して情報リテラシー教育を実施

三重大学附属図書館 : 三重県看護協会主催の「認定看護管理者研修」で情報検索講習会を開催。基礎から実践まで幅広く実施。(3p)



### ➤ 図書館開放講座で手作り絵本教室を開催

奈良教育大学附属図書館 : 家族で絵本作りを体験。(4p)



### ➤ 自治体と共同して貴重資料を電子化、情報発信

岡山大学附属図書館 : 貴重資料の電子化を、自治体と共同で推進。自治体からもインターネットで公開開始。(5p)



### ➤ 韓国と国際ドキュメントデリバリーを開始

国立大学図書館協会 : 日韓の大学図書館間でドキュメント・デリバリー・サービスを開始。(6p)



## 24時間いつでも利用できる 大学図書館

35の国立大学(40.2%)で図書館・室の24時間開館を実施  
自動(無人)入退館管理システム等により無人開館

国立大学図書館では、自動(無人)入退館管理システム等により、図書館職員が常駐しない状態を含む図書館の24時間開館が進んでおり、深夜等の時間帯には、図書館資料の閲覧、貸出等がセルフサービスで行われています。

具体的には、35の国立大学(40.2%)において、その中央図書館や分館等で24時間開館が実施されています。(平成15年度実績)

利用対象者は、学内者(教職員、大学院生、学部学生等)が中心ですが、学外者に対して24時間サービスを行っている大学もあります。

国立大学図書館における、24時間開館の実施状況は次のとおりです。

	平日	土曜	休日
	実施数	実施数	実施数
国立大学	35(40.2%)	35(40.2%)	35(40.2%)

文部科学省調べ(平成15年度実績)



IDチェック用の入退館ゲート



セルフ式の貸出・返却装置

# 大学図書館ならではの専門的情報リテラシー教育を三重県内の看護師さんに実施

三重県看護協会主催の「認定看護管理者研修」で情報検索講習会を開催  
パソコンを使った実習で、基礎から実践まで幅広く実施

三重大学附属図書館では、地域貢献の一環として図書館の資料や施設を一般の方に広く公開しており、さまざまな講演会、シンポジウム、展示会や一般の方向けの情報検索講習会等を実施しています。

中でも平成14年度から実施している「インターネットを活用した看護情報検索」は、三重県看護協会主催の「認定看護管理者研修」のカリキュラムの一つとして、本学医学部の教員との連携により専門性を生かした地域貢献サービスを展開しています。

講習会の内容は、「情報リテラシーとは」という身近な話題から入り、三重大学の蔵書検索システムによる「基本的な本の検索実習」、文献情報データベースによる「論文の検索実習」を行い、実際に学術文献を入手する方法まで、幅広く行われています。

**インターネットを活用した  
看護情報検索**

◇ 三重県看護協会研修補助資料 2004.9.30 ◇

三重大学附属図書館  
情報リテラシー係  
Email: literacy@ab.mie-u.ac.jp  
電話: 059-231-9089  
FAX: 059-231-9800

患者を診ずに本だけで勉強するのは、まったく航海に出ないに等しいと言えるが、半面、本を読まずに疾病の現象を学ぶのは、海図を持たずに航海するのに等しい  
William Osler 1849-1919

## 取組のポイント

この事業は、図書館と教員が連携することにより、図書館の地域貢献を実現すると同時に、教員の地域貢献を支援する事業ともなっています。

医学情報の専門家である教員と情報検索の専門家である図書館職員が共同で行う、Power Pointを駆使した説明と実際にパソコンを使った検索実習の組合せで、初めてでも分かりやすく学術情報検索の「理論と実際」が学べると、受講生からも好評を得ています。

**学術 情報リテラシーとは？**

根拠=文献・症例に基づいた医療 (EBM)・看護 (EBN)が必要!

文献ってどうやって調べるの?

電子図書館時代の文献・情報収集パターン

情報格差

キーワードで検索しよう

在宅ケアのあり方についてレポートを出さなくちゃ!

ネット上で検索して、情報を入手。

※EBM: Evidence-Based Medicine  
※EBN: Evidence-Based Nursing

**重要POINT 検索キーワードのコツ**

◆論理演算

◇ AND検索: すべて含む      ◇ OR検索: どれか含む

地域 医療      心理療法 カウンセリング

↑ 検索結果を絞り込んでいく      ↑ 幅広く検索する

◆キーワードの入力方法

◇ ワードで入力する      “医療” “情報”      19件

◇ フレーズで入力する      “医療情報”      11件

## 図書館開放講座で手作り絵本教室 を開催

### 家族で絵本作りを体験

奈良教育大学附属図書館では、大学の知的財産を広く一般市民に公開し、開かれた大学図書館として地域・社会の生涯学習に貢献する目的で、「附属図書館開放講座」を開催しております。

平成16年度は総合テーマを「絵本への誘い」とし、園児・児童が、両親あるいは祖父母とふれあいながら、ともに絵本作りを体験できる「手作り絵本教室」が開かれました。また、幼児や児童の教育に携わる方への講座もあり、「保育現場における絵本」などについての講演もありました。

本講座を通じて、絵本本来のおもしろさや、子供と一緒に絵本を読む楽しさなどを感じた様子でした。





## 自治体と共同して貴重資料を 電子化、情報発信

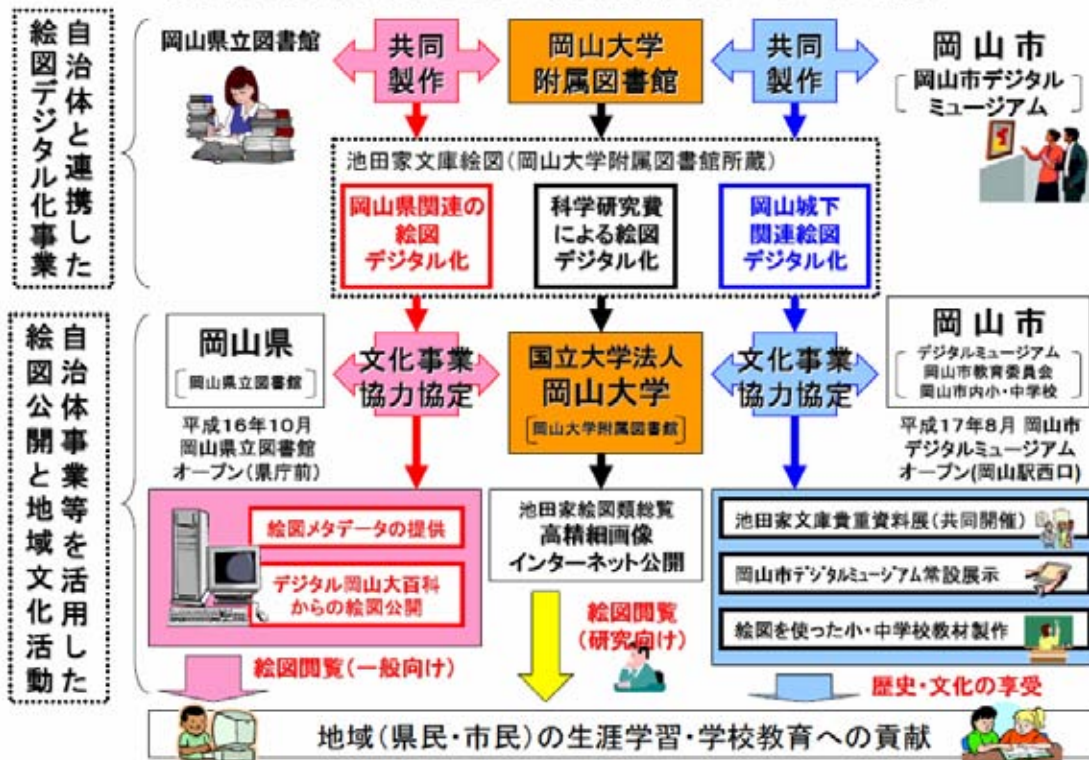
貴重資料の電子化を、自治体と共同で推進  
自治体からもインターネットで公開開始

岡山大学附属図書館では、所蔵している「池田家文庫絵図」の電子化に、岡山県や岡山市と共同で取り組みました。また、これら資料が広く一般の方にも活用できるように、自治体との協力関係を推進しています。

岡山県立図書館では、平成16年10月から岡山県に関する百科辞典的な「デジタル岡山大百科」をインターネットで公開を開始し、岡山大学と岡山県が共同で電子化したものを中心とした、約200点の「池田家文庫絵図」がインターネット上で閲覧可能となっています。

また、平成17年度開館予定の「岡山市デジタルミュージアム」では岡山城下の絵図デジタル画像を使ったデジタルコンテンツを常設展示し、来館者が岡山のまちの成り立ちや暮らしを考える学習拠点ができます。岡山大学と岡山市は、平成17年度から絵図を活用した学校教材の製作や、池田家文庫の大型絵図を展示する貴重資料展の開催などの取り組みを共同で行うこととなっています。

岡山大学における地域密着型文化事業協力・概要図  
－ 岡山県・岡山市と連携した池田家文庫絵図のデジタル化と活用 －



# 韓国と国際ドキュメント デリバリーを開始

## 日韓の大学図書館間でドキュメント・デリバリー・サービスを開始

国立大学図書館協会は、国公立大学図書館協力委員会と連携し、日韓の大学図書館間で、各図書館が所蔵する文献資料の複写物をインターネット等を活用して相互に提供しあうサービス（ドキュメント・デリバリー・サービス）を平成16年11月から開始しました。

国立情報学研究所と韓国教育学术情報院が運用するドキュメント・デリバリー・システムをインターネットを介して接続することにより、所蔵検索の大幅な効率化、依頼・受付・決済手続きのスピードアップ、コストダウンを図り、相手国の大学図書館資料をこれまでより迅速かつ効率的に入手できるようになりました。平成16年度末時点での参加館は、日本83館、韓国226館であり、複写依頼件数は、日本からが49件、韓国からが366件でした。

このような文献流通環境の改善により、両国の研究者、学生、留学生等の学習・教育・研究環境が格段に向上し、今後の日韓における更なる科学技術・学術の発展、文化交流の活性化などが期待できます。

本件は、平成14年4月から開始された、日米間の国際ドキュメント・デリバリー・サービスに続くものです。

## 日韓間ドキュメント・デリバリーの概念図

